

そよかぜ通信

2019年6月 発行

療育・発達支援課

療育相談担当

住所 上市市河崎3-7-1

電話 023-673-3366(代)

今回のそよかぜ通信では、下記の内容をご紹介します。

- ◆ 山形県立子ども医療療育センター所長のあいさつ
- ◆ 外来診療予定表・庄内支所外来診療予定表
- ◆ リハビリテーション科の紹介
- ◆ 新任Dr・相談部門職員の紹介



山形県立子ども医療療育センター
所長 井田 英雄

今年新しい年号である「令和」という時代へ平成から移行しました。センターも新棟を開設し4年目に入ります。令和について受け売りですが、ここに述べてみます。日本最古の歌集「万葉集」巻5、梅の花の歌32首の序文にある「初春の令月にして、気淑（よ）く風和らぎ、梅は鏡前の粉を披（ひ）き、蘭は珮後（はいご）の香を薫らす」の歌から二文字をとって命名されました。その意味するところは、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育ち、梅の花のように、日本人が明日へ希望を咲かせる国でありますように。という願いを込めた命名だったようです。このところに気候変動は激しく、雪の少なかった平成最後の冬も終わりましたが、4月に入って雪が降るなど不順な気候が続いています。

そんな中での「令和」という新時代が始まりました。当センターは障がい児の多様化する医療、福祉ニーズを的確にとらえ、市町村等の関係機関との連携をとりつつ、センターのもつ専門性を生かし、それぞれの児に対する医療・療育サービスを提供していくことを、新時代を迎え、職員一同、利用者の皆様が明日へ希望を咲かせることができるよう努めてまいります。今年一年よろしくお願いいたします。



こども医療療育センター外来診療予定表

平成 31 年 4 月現在

		月	火	水	木	金
整形外科	午前	大 類	成田(1・3・5週) 大類(第2週) 遠藤(第4週)	井 田	成 田	遠 藤
	午後	補装具診			補装具診	
小児科	午前	伊 東 白 幡	伊 東 白 幡 山本(月2回)	伊 東 清 和 山本(1・3週)	伊 東 白 幡	清 和 白幡(第2・4週)
	午後	伊 東 清 和	伊 東 白 幡 山本(月2回)	(伊 東) (清 和) (白 幡)	伊 東 白 幡	白 幡 (清 和)
歯科	午前	田 中 吉 田	田 中 田 中 俊	田 中 吉 田	田 中	田 中 吉 田
	午後	田 中 吉 田	田 中 田 中 俊 (~14時)	田 中 吉 田	田 中	田 中 吉 田
耳鼻咽喉科	午前	後 藤 東海林 (交代制)				
	午後					
泌尿器科	午前					
	午後			長 岡 (第4水曜日のみ)		
精神科 (発達障がい者 支援センター)	午後	簡 野(1・3週)				

※ 診療時間(月~金) 8:45 ~ 17:00 (診療科により異なります。)

≪リハビリ前診察 8:45~≫

※ 休診日 : 土、日曜日、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)

※ 全科とも事前にご予約をお願いします。

リハビリテーション時間割 (月曜日~金曜日)

理学療法 (PT) 作業療法 (OT) 言語聴覚療法 (ST)

時間割	9:00	9:50	10:40	11:30	13:10	14:00	14:50	15:40	16:30
	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩
	9:40	10:30	11:20	12:10	13:50	14:40	15:30	16:20	17:10

こども医療療育センター庄内支所外来診療予定表

所在地 山形県鶴岡市道形町 49-21 **連絡先** (0235) 23-4584

平成 31 年 4 月現在

科 目	診 察 日		診 察 時 間
小 児 科	火・隔週金	佐 藤	9 : 30 ~ 16 : 30
	水		9 : 30 ~ 15 : 30
	隔週 木	応援医師	8 : 35 ~ 17 : 05
	第 1・第 3 金	伊 東	10 : 00 ~ 17 : 00
	第 3 火	清 和	10 : 00 ~ 16 : 00
整 形 外 科	第 2・第 4 金	井 田	10 : 00 ~ 15 : 00
歯 科	火	土 谷	10 : 00 ~ 15 : 30
	水	上 田	
	第 1・第 3 金	青 田	10 : 00 ~ 17 : 00

※原則予約制です。

※休診日：土、日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）

※詳しくは、庄内支所までお問い合わせ下さい。



庄内支所リハビリテーション時間割（月曜日～金曜日）

理学療法（PT） 作業療法（OT） 言語聴覚療法（ST）

時 間 割	8:50	9:40	10:30	11:20	13:15	14:00	14:50	15:35	16:25
	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩
	9:30	10:20	11:10	12:00	13:55	14:40	15:30	16:15	17:05

～リハビリテーション科の紹介～

こんにちは。リハビリテーション科です。リハビリテーション科にはPT・OT・STの3部門があります。新棟1階にPT室とOT室、旧棟1階にST室があり、6名の理学療法士、4名の作業療法士、5名の言語聴覚士がそれぞれの部屋で働いています。また、リハビリ前診察室には、リハビリ受付を行う職員が1名います。これから、それぞれの部門毎に紹介します。

理学療法 (PT : Physical Therapy)



PT室には6名の理学療法士がいます。みなさんの笑顔から元気をもらって頑張っています。



理学療法ってなに？

理学療法 (PT) では、主に座る・立つ・移動するなどの基本的な運動機能獲得へ向けての運動発達の促し、呼吸などの生命を維持する機能の改善や維持、変形・痛みなどの二次的な障がいの予防と改善に結びつくような運動療法を行っています。

実際の理学療法場面では、基本的運動能力を評価し、楽しい活動を提供しながら運動機能の発達を促しています。また、ポジショニング・呼吸リハビリを行い、呼吸機能の改善や、変形拘縮の進行予防を図ります。さらに必要に応じて、日常生活での適切な介助や、姿勢設定の方法に関して具体的な提案を行い、より健やかに過ごせるための援助を行います。

乳幼児期から学齢期、そして成人期にわたって一人ひとりの障がいや年齢、生活環境の違いから生じる各々のニーズを踏まえながら、個別の理学療法プログラムを展開しています。

作業療法(OT : Occupational Therapy)

作業療法ってなに？

センターでの作業療法(OT : Occupational Therapy)では、遊びを中心とした作業活動を通して、生活での様々な苦手さをもったお子さんの発達(運動機能、日常生活動作、学習能力、心理社会的発達など)を、ご家族と協力して支援しています。

対象となるのは、脳性麻痺、先天性疾患、筋ジストロフィー、知的発達障がい、自閉症スペクトラムなどの心身の発達に影響のある疾患をもち、体を自由に動かすことや着替えなどの身の回り動作、学習、人とのやりとりといった様々な場面での苦手さをもったお子さんです。

このようなお子さんが家庭や社会で生活しやすくなるように、現在のライフステージや将来を見据え、子どもの力を引き出す関わりと周囲の環境を整えるなどの支援を行っています。



作業療法室は、3 部屋ありそれぞれが異なった遊び方・使い方ができるようになっています。お子さんの特性や、引き出したい動き・能力に合わせて環境や遊びを変え、個々に合わせた支援を行っています。

言語聴覚療法（ST：Speech-Language-Hearing-Therapist）

言語聴覚療法ってなに？

言語聴覚療法（ST）では、コミュニケーションがうまく取れないことで集団生活や家庭生活で困っている方々を対象として、様々な活動や一緒に楽しく遊ぶことを通じて、やりとりの楽しさや、伝える事の便利さ、考える事の面白さを経験してもらえるような支援を行っています。また、声がうまく出せないお子さんや、聞こえにくさがあるお子さんには、お話し補助となるコミュニケーション手段を獲得するためのお手伝いも行っています。

お子さんの興味や発達の様子を見極め、どんな声掛けをしたらいいのか、どんな方法であればわかる言葉やお話しできる言葉を拡げていくことができるか、お子さんとご家族の方が少しでも生活しやすくなることを目指して、ご家族の方々と一緒に考え共有しながら行っています。



お部屋は5部屋あります。
それぞれに動物の名前がついています。

部屋の中は…
こんな感じです。
さあ、一緒に楽しく遊びましょう！



以上、リハビリテーション科について紹介させていただきました。

我々は、それぞれの部門の専門性を活かしながら、一人一人のお子さんのライフステージの中で関わっている他部門の療法士・療育スタッフや幼稚園、保育園、学校の先生など、他機関と連携をはかり、こどもたちやご家族が安心して楽しく過ごしていける、そんなお手伝いができたらいいなと思っています。

なにか不安なこと、ご相談がありましたら、いつでも気軽に話かけてください。

新任 Dr の紹介

H30. 10 月から診療科医長（整形外科）として、遠藤誠一医師が着任しました。



診療科医長（整形外科）
遠藤 誠一医師

昨年 10 月から当院に勤務しています。10 年前に何度か日当直医として伺ったことはありますが、常勤医としては初めてです。これまでは県内や隣県の山形大学関連病院で救急外傷や疼痛を主体とする一般整形外科を中心に診療していました。当センターは、医療と療育とを中心に機能しています。整形外科医として、肢体不自由や運動機能障害を中心に診療し、皆様の役に立てれば幸いです。医療に加えて療育に関しても子供達やご家族に教わる事が多々あり、当センターを利用し成長される方々と共に、自分自身も訓練し成長できれば幸いです。よろしくお願いいたします。

相談事務室より ～相談員の紹介～

療育相談



わたなべ



こばやし(里)



くどう



おhta



こばやし(由)

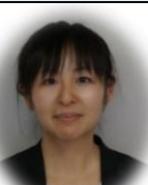
発達障がい者支援センター



たかはし(潤)



ないとう



くに



むらかみ



たかはし(敬)



たけだ

平成 31 年度は私たちが各種相談をお受けしております。お気軽にお声掛けください。

【編集担当】 山形県立こども医療療育センター 療育・発達支援課 (担当: 太田・小林)
〒999-3145 山形県上市河崎三丁目 7 番 1 号
TEL (023) 673-3366 (代表) FAX (023) 673-3757